

学位授与申請書

年 月 日

大阪公立大学長 様

大学院農学研究科

専攻

氏名

大阪公立大学学位規程第5条第2項の規定により
博士（農学）の学位の授与を申請します。

注意 ○学位論文の要旨は、4,000字以内とし、別途指定のとおり提出
すること。

学位授与申請書

年 月 日

大阪公立大学長 様

大学院農学研究科

専攻

氏 名

大阪公立大学学位規程第5条第3項の規定により
博士（農学）の学位の授与を申請します。

- 注意
1. 学位論文の要旨は、4,000字以内とし、別途指定のとおり提出すること。
 2. 単位修得証明書は、1通提出すること。

学位授与申請書

年 月 日

大阪公立大学長 様

氏 名

大阪公立大学学位規程第5条第4項の規定により
博士（農学）の学位の授与を申請します。

注意 ○学位論文の要旨は、4,000字以内とし、別途指定のとおり
提出すること。

論文目録

年 月 日

大阪公立大学長 様

氏 名

学位論文

- 1 . 題 目
- 2 . 公 表 の 方 法
及 び 時 期
- 3 . 冊 数

参考論文

- 1 . 題 目
- 2 . 公 表 の 方 法
及 び 時 期
- 3 . 冊 数

- 注 意
- 1 . 学位論文の題目が外国語の場合は、和訳文を付記すること。
 - 2 . 参考論文が2種類以上あるときは、列記すること。
 - 3 . 学位論文が公表されていない場合は、その予定を記載すること。

様式第3号

履 歴 書			
フリガナ			男 ・ 女
氏 名			
生 年 月 日	年 月 日生 (満 才)		
本 籍			
フリガナ			電 話
現 住 所	〒		
年	月	日	学 歴
			立 高等学校卒業
年	月	日	職 歴

年	月	日	研 究 歴
年	月	日	賞 罰

上 記 の と お り 相 違 あ り ま せ ん。

年 月 日

氏 名

学位授与申請者紹介

農学研究科

ふりがな 氏名 生年月日	年 月 日生		性別	男・女
本籍		現住所		
該当規程	本学学位規程第 条第 項による博士（農学）			
論文題目				
学歴	年 月 日 高等学校卒業			
職歴				
備考				

注：発表論文は、別紙に著者名、論文名、掲載誌名および発表年月を年代順に記載するのが望ましい。

様式第5号

承 諾 書

大阪公立大学大学院農学研究科長 様

著者名(共同者名)	論 文 題 名	書名又は雑誌名(巻・ページ)	発行年月日

上記論文を

氏が学位論文に使用することを承諾します。

年 月 日

氏 名(自署) _____

年 月 日

大阪公立大学大学院農学研究科長 様

大学院農学研究科

専攻

学籍番号

氏名

単位修得退学に伴う学位授与申請資格認定願

私は下記の通り、単位修得退学を予定しておりますが、大阪公立大学大学院学則第36条第2項の規定にもとづき、退学後1年以内の博士論文審査終了に向けて、学位授与申請論文を作成中です。つきましては、退学に際して、貴研究科の課程博士学位授与申請資格を認めていただきますよう、お願い申し上げます。

1. 退学予定年月日	年 月 日
2. 単位修得状況	
3. 入学年度	
4. 学位授与申請予定の 論文題目	
論文作成の進捗状況	
5. 研究指導教員の所見	研究指導教員氏名（自署）

※この様式は、学位論文審査委員会が作成するものです。

様式第7号

学力確認結果報告書

申請者氏名 _____
年 月 日生

試験実施日	試験科目名	合否	試験担当者	
			職名	氏名
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				
年 月 日 ()				

上記のとおり報告します。

年 月 日

主査氏名（自署）

(様式1)

大阪公立大学学術情報リポジトリへの博士学位論文登録申請書

年 月 日

大阪公立大学図書館機構長 様

- ☐ 私が大阪公立大学に提出した博士学位論文について、全文を本学の学術情報リポジトリに登録し公表することを申請します。
- ☐ 私が大阪公立大学に提出した博士学位論文について、全文に代えて要約を公表することが認められたので、要約を本学の学術情報リポジトリに登録し公表するとともに、博士論文全文（冊子）を本学図書館に保管を委託し閲覧に供することを申請します。
- （上記のいずれか1つに☑をしてください。）

フリガナ

博士論文提出者 氏名（自署）

研究指導教員等※1として、上記を了承します。※2

研究指導教員等※1 氏名（自署）

論文題目（和文）	
論文題目（欧文）	
研究指導教員等※1の 所属・職・氏名	
その他の連絡事項	
電子データ 提出予定日	年 月 日（この書類の提出の後に電子データを提出する場合）

連絡先

所 属	
住 所	
電話番号	
電子メールアドレス	

■リポジトリ登録について共著者の承諾を事前に得ておくこと。

■全文に代えて要約を公表することが認められた場合は、学位論文要約、及び全文の電子ファイルを提出してください。なお、公表できない事由が解消して全文公表が可能となった場合は、速やかに学位論文全文をリポジトリで公表し、冊子体の学位論文は原則として廃棄します。

■電子ファイルは、PDF化して電子媒体にて、教育推進課、学務課、羽曳野キャンパス事務所又はりんくうキャンパス事務所の各研究科窓口提出してください。

■記載いただいた事項は目的外の用途には使用しません。

■連絡先については、修了後も連絡が取れる電話番号、アドレスを記載してください。また、電子メールアドレスには、大学から付与された omu アドレス以外を記入してください。

※1 研究指導教員等：研究指導教員又はそれに相当する者を指す。

※2 公表できない事由が解消して全文公表が可能となった場合、研究指導教員等の自署のみ省略可能です。

学位論文全文に代えて要約を公表することの

申 立 書

年 月 日

大阪公立大学長 様

申立者 住 所
氏 名 (自署)

研究指導教員等 所属・職
氏 名 (自署)

学位取得者 氏 名			
学位の名称	博士 (農学)	取得年月日	年 月 日
学位論文名			
全文に代えて要約を公表する事由			
☐ 当該論文に立体形状による表現を含むため ☐ 著作権や個人情報に係る制約があるため ☐ 共同研究者等が非公表と定めている事項を含むため ☐ 出版刊行をしているため ☐ 出版刊行が予定されているため ☐ 学術雑誌に掲載されているため ☐ 学術雑誌に掲載が予定されているため ☐ 特許の申請があるため ☐ 特許の申請が予定されているため ☐ その他 ()			
要約を公表する 期 間			

※要約公表期間は学位授与日から 5 年以内（立体形状、著作権、個人情報又は共同研究に係る制約がある場合を除く）。当初の要約公表期間を延長する場合は、改めて本様式を研究科に提出する。

※延長する場合には、研究指導教員等自署のみ省略可能。

※この様式は、大学にて作成するものです。

(様式3)

学位論文全文に代えて要約を公表することの
承認通知書

年 月 日

申立者 様

大阪公立大学長

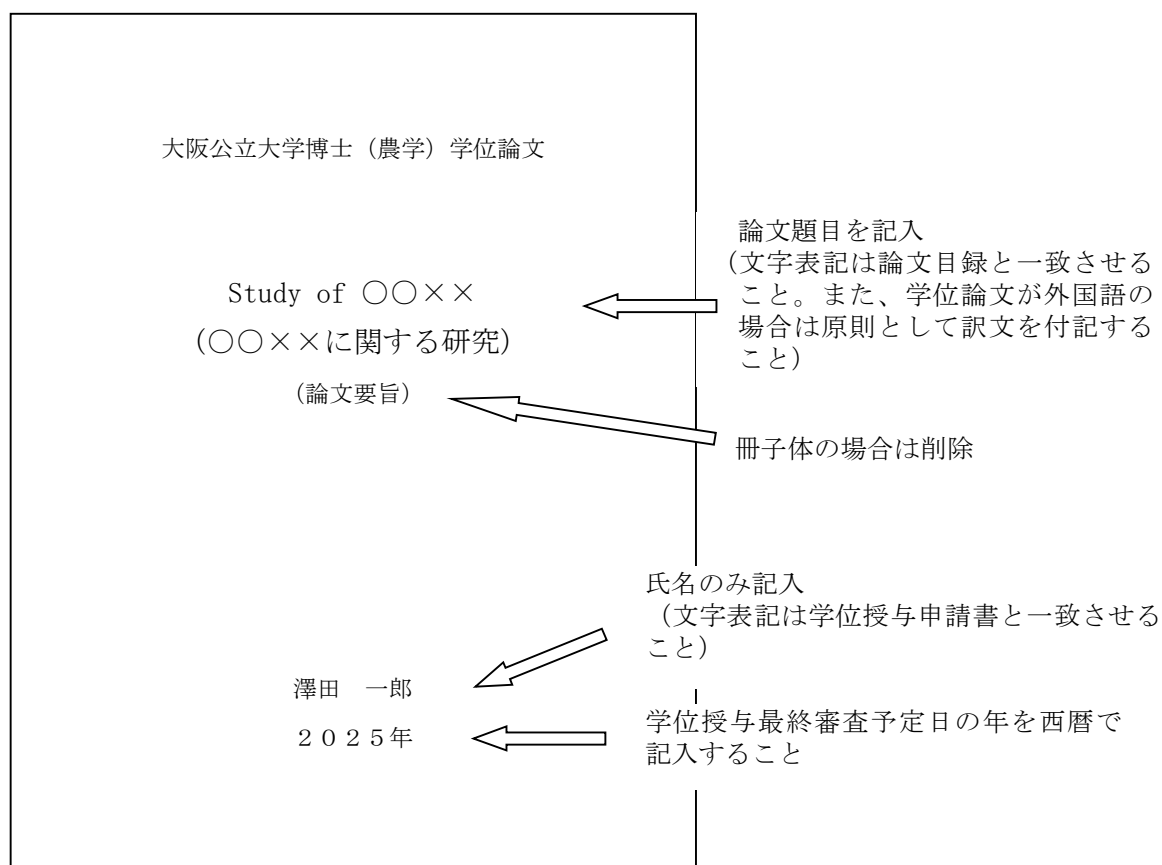
申立てのありました下記学位論文の全文に代えて要約を公表することについて、承認しましたので通知します。

記

学位取得者 氏 名			
研究科		研究指導教員等 氏 名	
学位の名称	博士 ()	取得年月日	年 月 日
学位論文名			
承認事由	☐ 当該論文に立体形状による表現を含むため ☐ 著作権や個人情報に係る制約があるため ☐ 共同研究者等が非公表と定めている事項を含むため ☐ 出版刊行をしているため ☐ 出版刊行が予定されているため ☐ 学術雑誌に掲載されているため ☐ 学術雑誌に掲載が予定されているため ☐ 特許の申請があるため ☐ 特許の申請が予定されているため ☐ その他 ()		
承認期間			

《 学位論文冊子体及び論文要旨の標準的な書式設定（博士論文用） 》

◎学位論文冊子体及び論文要旨の表紙見本：



◎論文要旨の書式設定

用 紙：A4、本文3ページ以内（表紙を含め4ページ）

（横折でA3用紙1枚の裏表に印刷することが望ましい）

1ページ目（表紙）・・・上記表紙見本参照

2～4ページ目（要旨）・・・指定なし

（博士論文の構成に合わせて章立て等を行い、分かりやすい記載とすることが望ましい）

※論文要旨の最終部分には、学位論文に関する発表論文等一覧は記載しない。

余 白：上=30 mm，下=25 mm，左=25 mm，右=25 mm

文 字 数：和文の場合4,000字以内，英文の場合1,500語以内

フ ォ ン ト：12ポイントのMS明朝などの明朝体及びTimes New Romanなどのセリフ体

文字数と行数：40文字／行程度，40行／ページ程度の読みやすい設定とすること

※この様式は、学位論文審査委員会が作成するものです。

《 博士論文審査報告書の様式 》

◎用 紙：A4、2ページ程度

◎様 式：

博 士 論 文 審 査 報 告 書 申 請 者 氏 名 論 文 題 目 20XX年〇月〇日 審査委員 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td>主査</td><td>教授</td><td>〇〇</td><td>〇〇</td><td>㊟</td></tr><tr><td>副査</td><td>教授</td><td>〇〇</td><td>〇〇</td><td>㊟</td></tr><tr><td>副査</td><td>教授</td><td>〇〇</td><td>〇〇</td><td>㊟</td></tr><tr><td>副査</td><td>教授</td><td>〇〇</td><td>〇〇</td><td>㊟</td></tr></table> (〇〇大学大学院〇〇研究科)		主査	教授	〇〇	〇〇	㊟	副査	教授	〇〇	〇〇	㊟	副査	教授	〇〇	〇〇	㊟	副査	教授	〇〇	〇〇	㊟	論文題目を記入 (文字は論文目録と一致させること。また、学位論文が外国語の場合は原則として訳文を付記すること)
主査	教授	〇〇	〇〇	㊟																		
副査	教授	〇〇	〇〇	㊟																		
副査	教授	〇〇	〇〇	㊟																		
副査	教授	〇〇	〇〇	㊟																		
..... (1 ページ目) 																						
..... (2 ページ目) 		投票審査の年月日を記入する																				
..... 、本論文の審査ならびに最終試験の結果と併せて、博士（農学）の学位を授与することを適当と認める。		本研究科所属以外の教員を審査委員に加える場合は所属を記載する																				